

## 手作りマスクの寄贈 5/22(金)



代表してマスクを受け取る6年生

市社会福祉協議会第四地区協議会と第四地区青少年健全育成推進会より、手作りマスクを寄贈していただきました。子ども用の小さなサイズの手作りマスクは、とても貴重でありがたいです。この日は、安齋建治協議会会長、迫田順子推進会会長、森谷美奈子民生委員が来校し、6年生代表児童2名が受け取り御礼のことばを述べました。

マスクづくりは、迫田さん森谷さんに加え橋本勢

津子さんの3名の有志で作業を進めたそうです。布などの材料が手に入らず、いろんな柄のマスクになってしまったとおっしゃっていましたが、かえって個性的で素敵です。大切に使用させていただきます。

地域の皆さんの子どもたちを思う気持ちと行動力に感謝いたしました。子どもたちに直接届けられた、地域の皆さんのこうした社会奉仕の精神や思いが動機付けとなって、四小の子どもたちなりの行動化や実践化にもつながってくれることを期待しています。



新聞記者から取材を受ける子どもたち

## プール清掃をしました 5/25(月)

雨と低温のために延期されていたプール清掃を実施しました。ボランティアで参加いただいた3名の保護者の皆様にご心より感謝申し上げます。今年も、新型コロナの影響で接触を伴う運動が制限されている中、水泳は水中であることから感染のリスクが低く、しかも全身運動であり指導時間を十分に確保したいと考えています。なお、今年も高温のために入れなくなる前の6～7月(1学期)中にプール指導を実施します。子どもたちの入水時の歓声が今から楽しみです。(もちろん感染リスクを考えて、やや控えめに声を出すよう指導いたします。)



## 古関裕而コーナー



福島が生んだ作曲家古関裕而がドラマ化され話題となっています。本校の校歌も古関裕而の作曲であり、楽譜の原版が残っていることから、この機会に是非直接目にして、興味・関心をもってもらいたいと考え展示することにしました。なお、作詞は野村俊男(ドラマの鉄男のモデル)で、当時コロムビアレコードの福島三羽がらすと呼ばれた名コンビによる楽曲です。「梅花は薫る」という曲名の付いている校歌も珍しいですが、この二人にお願いして四小の校歌をつくった当時の学校関係者や第四地区の方々の愛校心とご努力に改めて敬意を表したいと思います。今後のドラマの展開も楽しみです。